

京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻
専任教員募集要項

平成 29 年 10 月 26 日

京都府立大学大学院生命環境科学研究科
研究科長 渡部 邦彦 (公印省略)

この度、京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻の専任教員を募集することになりましたので、下記より応募いただきますようお願い致します。

記

1. 募集概要

本研究科応用生命科学専攻では、人類が直面しているさまざまな生命科学分野の課題に取組み、人類福祉の向上と地球環境保全のための新技術の開発を目的とした研究と教育を行っています。その中で、動物機能学専門種目では、動物の機能、免疫・発育についての教育と研究の充実をはかってきました。このたび、動物生命科学、動物生産学および動物栄養化学に関する該博な知識と十分な研究業績を有し、動物機能学専門種目の教育・研究を担当していただける教員を募集します。なお、本学が進めている下鴨および精華キャンパス整備にもご協力いただく予定です。

2. 職名および人員：教授 1名

3. 所属：生命環境科学研究科 応用生命科学専攻

4. 専門分野：動物機能学専門種目

5. 担当授業科目：大学院 動物機能学特論Ⅰ、動物機能学演習（分担）、動物機能学実験（分担）、動物機能学特別研究（分担）、動物機能学特別演習（分担）など
学部 動物生理学Ⅰ、生物生産と生命科学（分担）、動物分子情報学（分担）、農学原論（分担）、現代の食糧問題（分担）、化学実験および同実験法（分担）、新入生ゼミナール、専攻科目演習（分担）、専攻科目実験（分担）、卒業論文（分担）など

6. 応募要件（以下のすべてに該当すること）：

- 1) 当該専門種目が担当する、動物生命科学、動物生産学、動物栄養化学、および産業動物や実験動物などを用いた個体レベルにおける生理学、家畜飼養分野、エピジェネティクス分野などに関する該博な知識とこの分野での十分な研究業績を有し、独創的な研究展開能力を有する者
- 2) 大学院応用生命科学専攻および農学生命科学科の理念と目標を理解し、教育、研究、大学運営、地域貢献活動等に対して意欲を有すること
- 3) 外部からの資金の調達および研究成果の発信に積極的であること
- 4) 博士の学位を有すること
- 5) 大学院博士前・後期課程の教育・研究指導ができること
- 6) 産学官（公）連携の活動に対して積極的であること
- 7) 組織改編など本研究科の発展に積極的に関与し、中心的な役割をはたせること。

7. 着任時期：平成 30 年 4 月 1 日（予定）

8. 応募書類（A4 縦おき、横書き）：

1) 履歴書

- (1) 写真貼付（縦 4 cm×横 3 cm）、氏名（ふりがな）、生年月日、現住所、連絡先住所、電話番号、e-mail アドレス、高等学校卒業以降の学歴ならびに職歴、資格・賞罰

- (2) 学会活動（所属学会名、役職名など）
- (3) 社会活動（嘱託、役員、委員の名称などとその在職期間）

2) 研究業績関連資料

- (1) 現在までの研究概要（2,000字程度、研究業績目録番号を引用してください）
- (2) 研究業績目録

①原著論文（筆頭または責任著者である論文には○印を付けてください）、②博士学位論文、
③総説・著書、④その他刊行物、⑤特許など、⑥外部からの研究費等の獲得状況

- 3) 主要論文（10編以内）の別刷り（コピー可）各5部
- 4) 着任後の研究・教育に関する構想と抱負（2,000字程度）
- 5) 本人について照会することのできる方2名の氏名と連絡先

なお、応募書類は返却しません。選考終了後当方で責任をもって処分します。

9. 選考方法：選考委員会で審議選考し、専攻教授会、研究科教授会の議を経て候補者を決定します。選考の最終過程で、すべての原著論文の別刷り（コピー可）の送付および面接やセミナーなどをお願いすることがあります。その際の旅費等は自己負担していただくことになります。

10. 応募締め切り：平成30年1月4日 必着

11. 応募方法、送付先および問い合わせ先：

- 1) 応募方法：書留郵便または宅配便などの配達記録の残る方法に限ります。表に「教員応募書類（動物機能学）」と朱書きしてください。
- 2) 送付先：〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学大学院生命環境科学研究科
応用生命科学専攻 動物機能学教員選考委員会
- 3) 問い合わせ先：京都府立大学大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻
生命環境学部農学生命科学科主任 増村 威宏
e-mail：masumura@kpu.ac.jp

備考

京都府立大学では、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待するとともに、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、業績及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。また、ライフイベント（出産・育児・介護など）に利用できる福利厚生制度を有しています。参考ホームページ：<http://kpu-sankaku.jp>